北区の部屋だより
第174号

2024年2月

刊行物登録番号4-2-135

編集発行：北区立中央図書館「北区の部屋」　〒114-0033 北区十条台1-2-5　℡03-5993-1125　令和6年2月発行

北区
こぼれ話
第174回

どんど焼きはどこに？！

早いもので新年を迎えてひと月が経ちました。正月気分ももう吹き飛び、慌ただしい年度末を迎えている「北区の部屋」ですが、みなさんはいかがお過ごしでしょうか。さすがにまだ正月飾りを飾っている家もないかと思いますが、では、みなさんはこうした飾りを降ろした後、どうしましたか？

かつてはどんど焼き（とんど焼き、松焼き、セイトバライなど地域によって呼び方は異なります）といって、門松やしめ縄など正月に用いた飾りを焼く行事が各地で行われていました。焼いた煙に乗って年神様が帰るとか、煙で体をあぶると良いとか、この火で餅やだんごを焼いて食べると病気にならないとか、様々な言い伝えとともに行われた行事で、神社を中心に地域ごとに行われたり、個々の家で行われたりしました。この「こぼれ話」をお読みの方のなかには実際にお飾りを焼いた経験のある方、そのことをご記憶の方も多いのではないかと思います。1977～78 年（昭和 52～53）にかけて東京都教育委員会が実施した緊急民俗文化財分布調査によれば、北区上十条および十条仲原あたりでは、門松の燃え残りの竹を垣根に刺して置くと魔除けになると言い伝えられていたことが紹介されており、十条周辺でもどんど焼きが行われていたことをうかがわせます（『東京都民俗地図』東京都教育庁社会教育部文化課、1980 年）。

しかし、広い場所が必要で、加えて火や煙が出るどんど焼きは、現在の東京では目にすることが難しい行事となっています。「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」（平成 12 年〈2000〉公布）で、かつては屋外で廃棄物を焼却することが禁止されている東京都でも「伝統的行事及び風俗慣習上の行事のための焼却行為」は例外とされ、どんど焼き自体が禁止されている訳ではありません。それでも（例外として認められる場合でも）「周辺地域の生活環境への支障の防止にできるだけ配慮する必要があります」（北区リーフレット「屋外での焼却は禁止です」）とあるように、周辺への影響を考えるとなかなか実施することが難しい行事となっているようです。北区西ケ原の七社神社でも、かつては「神符焼納祭」としてとんど焼き（※七社神社では「とんど焼き」と称していました）がありましたが、現在は行われていません。

人々の暮らしぶりや生活環境、ものの考え方などの変化を考えれば、ある意味当然なのかも知れませんが、自治体指定のごみ袋に入れられ捨てられている正月飾りを目にすると、やはり時代の移り変わりを感じざるを得ないものです。

（地域資料専門員　保垣孝幸）

北区の部屋 今月の展示

下村記行（しもむらきこう）

下村の鎮守熊野神社（現在の様子）

★展示期間：1月26日（金）～2月21日（水）

★展示場所：「北区の部屋」企画展示コーナー

江戸時代に下村（現在の北区志茂）の名主を務めた富田家の岩五郎という人物が書き残した「下村記行」という資料があります。今月の展示では、この「下村記行」から江戸時代後期の下村の様子を紹介します。

公開歴史講座ご案内

「江戸近郊地域と西ケ原の植木屋」

広大な庭園を持つ大名屋敷や寺社が立ち並ぶ江戸。その周辺地域では植木屋が発達しました。これまであまり語られてこなかった北区域の植木屋について、専門家がわかりやすくお話します。

日　時：令和6年3月9日(土)14時～16時
場　所：北区立中央図書館3階ホール
講　師：保垣　孝幸　地域資料専門員
対　象：区内在住、在勤、在学で中学生以上
定　員：40名（抽選）
締　切：2月15日（木）

【問合・申込先】
〒114-0033 北区十条台1-2-5
北区立中央図書館図書係
TEL03-5993-1125　FAX03-5993-1044

【申込方法】 往復はがきの往信用裏面に講座名、郵便番号、住所（在勤・在学地）、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、返信用表面に申込者の住所、氏名を記入し、下記申込先まで。

＊視覚障害のある方は電話申込可。聴覚障害のある方はFAX申込可。
＊障害のある方で、付添人が必要な方は1名まで可（その旨申込時に記載のこと）。
＊会場にはヒアリングループ補聴援助システムあり。

「親子で探検！中央図書館ナイトツアー」開催しました！

★開催日：1月7日（日）　★企画 運営：北区図書館活動区民の会

毎年大人気の小学生向けワークショップ「中央図書館ナイトツアー」、今年も夜の図書館の探検に出発しました。

閉館後の薄暗い図書館。懐中電灯片手に中央図書館の謎にせまります。図書館を支える古い柱（ラチス柱）、赤レンガの謎・・・。

参加者アンケートには「ふだんは入れない場所に入れて楽しかった」「宝探しみたいに遊ぶことができてたのしかった」「いろいろ豆知識が聞けてよかった」などなど、うれしい感想がたくさん！今年は従来のチェックポイントに謎解き要素もプラス。宝探しのようなヒント獲得エリアは、子どもたちはもちろん、保護者の皆さんからも好評をいただきました。

赤レンガの刻印探し

暗号はうまく解けたかな？